



長野高校

1 学年

SGH 通信

有 隣

緑のファイルにまとめましょう

第 5 号

2016 年 5 月 30 日 (月)

SGH活動でディベート基礎①②をおこないました

綾部功先生（東海大学）、矢野善郎先生（中央大学）、矢澤徳夫先生（本校英語科）、3名の先生方による熱のこもった授業、いかがでしたか？

グローバルな社会に必要な能力の1つとして、ディベートには高校生のうちから親しんでおくことをお勧めします。社会に出てから必要性を感じて、そこから勉強するのでは、だいぶ出遅れてしまいますよね。今回教えていただいたことは、普段の生活でも活かせる内容だと思います。長野高校での生活の中で多くの「CLASH」がおこなわれることを期待します！

***忘れ物*英和辞典 (Genius) *5/24 又は 5/25 の同窓会館 2 F での授業 → SGH部屋まで**

<授業の風景>



～生徒のワークシートより抜粋～

- ・きちんとディベートをやっておけば、 unnecessaryケンカを防ぎ、いらぬ敵を作らないで済む。実際にディベートをしてみて、難しかったが、相手の考えを知れるので面白かった。
- ・英語ディベートをする力が、英語だけでなく、政治や司法、経営や科学などにも重要視されていることに驚きました。グローバル化している現代では、英語の力がとても大事なのだと思いました。
- ・ディベートで必要なのがチームワークだと聞いて、少しびっくりした。「ディベートをおこなうこと」が一番重要だと思っていた。何人かで行うことは知っていたが、一人でも問題ないと思っていた。
- ・「CLASH」というキーワードが何回も出てきて、印象に残りました。意見を衝突させるということは少し抵抗があったけれど、「CLASH」を行うことで風通しの良い社会になったり、より良いアイデアを作れたりするというお話を聞いて、とても大切なことだと分かりました。
- ・衝突のない社会はとても危険だと言うことが心に残りました。今まで、平和という言葉の意味をはき違えていた気がします。年上の人でも、権力を持った人でも、言っている意見が間違っていたら、それは言うべきなのだ分かりました。今回、日本語をよく使ってしまったけど、これからは英語も使って考えを言えると良いと思いました。
- ・言い合いのない世界は平和的で良さそうだと思っていたが、確かに独裁っぽいという考えもあるなあと考えた。案外、そのテーマでディベートをしても楽しいかもしれない。

- ・今回の授業で初めてディベートというものはどういうものかということを知りました。実際にやってみるとやはり難しいなということを感じました。特に相手からの反論に対する再反論をする所が大変でした。今までディベートとは、口論で相手を負かせば勝ちという印象が結構強かったのですが、そうではなくて、議論を聞いてくれる人を説得するように話すということだと分かりました。
- ・ディベートは「話し合い」という感じで相手の意見を尊重しつつやるものだったから、結構「戦い」という感じで正直びっくりしました。英語は好きですが、話したり、いきなり文を言われて英訳するなどは苦手なので、ディベートをしながら慣れていきたいなと思いました。
- ・立論をするときに、主張・本論・エビデンスが必要であると知って、これはこれからの自分の生活で使えると思いました。説得力のある文やスピーチをするために、しっかりと自分のモノにできるようにしたいです。
- ・ディベートについて、初めて詳しい話を聞いたが、SGHにおいて基礎となる事のように思えた。英語を用いて話す能力も高め、英語でも日本語でも同じように細かい表現ができるようにしたい。
- ・今回専門用語がたくさん出てきて、自分にできるか不安になったけれど、定型文のようなものがあったら安心した。
- ・相手の話を聞かないとディベートが成立しないことが分かりました。ジェスチャーや伝えたい部分を一呼吸置いてから言うといった工夫が必要だし、相手を引きつけるポイントであることが分かりました。

SGH 第1回「善光寺グローバルサミット」＜第一部＞スタッフの募集

7月7、8日の二日間（文化祭の前夜祭の日と初日になります）にわたり、第1回「善光寺グローバルサミット」が開催されます。

1日目の＜第一部＞では善光寺の宿坊・白蓮坊（長野市元善町）を会場として県内外各校との活動交流を行い、2日目の＜第二部＞では大体育館を会場として、3年SGH生の、社会課題の解決の仕方に係る「提言」発表とそれについての討論を行います。

運営の中心となるのは3年のSGH生ですが、1日目の＜第一部＞を中心に、それを支える1、2年生の有志の力が必要です。そこで、以下の募集をします。「やってみよう」という人は下記応募票をSGH事業推進室まで提出して下さい。不明な点はSGH事業推進室までお越しください。

応募締切は6月3日（金）17:00。応募多数の場合は、係の方で選考させていただきます。

内容：7月7日（木）＜第一部＞の運営スタッフ

宿泊受付・案内等ゲストへの対応、交流会の運営、交流会での活動紹介等

7日（木）は白蓮坊（善光寺宿坊）での宿泊となります。

宿泊費（1泊2食分）は学校から出ます。

募集人数：2年生6名、1年生2名（予定）

ゲスト：県外 SGH2 校、県内 SGH・SSH・国際教養科校 5 校 各校 2 名の生徒
県内に留学中の高校生、大学生 若干名 他 （予定）

第1回「善光寺グローバルサミット」スタッフ応募票

<第一部>運営スタッフに応募します

1年__組__番 氏名_____

* 6月3日（金）17：00 までに SGH 事業推進室まで。